

# 世代をつなぐ 子育ては今昔

10

「色のチカラで人と社会を元気に!」をモットーに色を通して自分の存在価値を認め「周りを元気にできる人」を育てているカラー総合スクールA+STYLE(エーススタイル)の修了生は3500人以上。修了生の多くが女性で、年齢層は幅広い。

同スクール代表の林恵さんは「女性は自分の都合だけでなく、子どもの成長、仕事、夫の単身赴任や転勤、親の介護など、環境の変化が心に与える影響が多い。だから、環境が変わっても必要なときにゆとりと通い続けられる『安心できる学び場』が地域に必要」と強調する。「リフレッシュすること、きれいになったり、自信がつくなど、自己肯定感が上がる」という。その考えに基づき、スクールを運営してきた。

一度講座を受講して少し時間がたつてからでも、自分のステーションに合った新しい講座を受講できるよきめ細かく対応。講座だけでなく、イベント出展やオープンスクールなども実施し、人との出会いの機会を広げている。

## 子育てママの「輝く」を「色」で支える(下)

それでも、まだまだ外に出る勇気が持てなかったり、距離や時間の都合で出掛けることを諦めている人も多い。

そこで今度は、自分が外見やなりたいたい自分に変化できた経験をした女性が、自分が

### 環境変化が心に影響

学び得た色のスキルを使って地域の女性を元気にする、そんな「学びの地産地消」という循環をつくらうと取り組んでいる。

昨年9月に生駒市で初めて「スマイル・キャラバンプロジェクト」を開催。同スクールで学んだ修了生が「届かないところに届けよう。女性に笑顔を!地域に明るさを!」をテーマに企画した。会場では林さ

んによる講演会のほか、女性の自分らしい生き方を語る座談会や似合う色の診断、カラーセラピー体験なども行われ、小さな子どもを連れた子育てママの参加者も見られた。

林さんは「色は日々の生活で身近にあり、誰もが使えるツール。女性はきれいなものが好きで、子どもはきれいでイキイキしているお母さんが好き。カラーは家族や社会を元気にするツール。このツールを、子育てママを含めた全ての女性たちの『自信と自立の力』につなげたい」と語った。

### 安心の「学び場」提供

「次回は24日に掲載」  
(河崎千佳子)



林さん(左から2人目)は「女性が大好きなカラーで社会を元気にしたい」と話す。奈良市油阪町のカラー総合スクールA+STYLE



「学びの地産地消」を自指し、昨年9月に初めて開催したスマイルキャラバンプロジェクトの様子。生駒市谷田町のイコマド

モ 特別講座「色で学ぶ親子のコミュニケーション」  
「ターになるために」

子育てに生かす色の効果と、子どもの成長と自立を応援する親の関わり方について学ぶ。講師は林さんで、教育機関や子育て支援機関から依頼を受けて講演してきた内容を伝える。

2月23日午前10時〜正午、同スクールで開催。受講料3千円(税別)。申し込み・問い合わせは、カラー総合スクールA+STYLE(エーススタイル)、電話0742(93)3500。